

報道記者各位

2022 年 2 月 1 日

テスホールディングス株式会社

2022 年 1 月 31 日より「TESS 茨城桜川ソーラー発電所」
(発電容量約 1.4MW) の発電事業を開始いたしました

テスホールディングス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役会長兼社長：石脇 秀夫、以下「当社」）は、当社の連結子会社であるプライムソーラー 3 合同会社において、太陽光発電所「TESS 茨城桜川ソーラー発電所」（茨城県桜川市、発電容量約 1.4MW）が、2022 年 1 月 31 日（月）より発電事業を開始したことをお知らせいたします。



(TESS 茨城桜川ソーラー発電所)

■TESS 茨城桜川ソーラー発電所について

本発電所は、発電容量約 1.4MW、太陽光パネル 4,284 枚を使用しております。年間発電量は約 155 万 kWh となる見込みで、一般家庭約 522 世帯分（※1）が消費する電力に相当し、年間約 703t の二酸化炭素排出削減（※2）に貢献します。なお、発電した電気は、全量を東京電力エナジーパートナー株式会社へ売電します。

■今後の展望

現在、日本政府は 2021 年 10 月に閣議決定された第 6 次エネルギー基本計画において、2030 年までに国内電源構成に占める再生可能エネルギーの割合を 36～38%程度（2019 年度は 18%）にする目標を立てています。当社グループは、本発電所の発電事業の開始をもって全国 72 件、合計約 207.7MW（うち自家消費型オンサイト PPA 案件 4 件、約 3.5MW）（※3）の再生可能エネルギー発電所（太陽光、バイオマス、風

力)の運用を行っており、今後も再生可能エネルギー発電事業を通して、持続可能な社会形成や気候変動問題の解決に貢献してまいります。

■TESS 茨城桜川ソーラー発電所の概要

発電所名	TESS 茨城桜川ソーラー発電所
発電事業主	プライムソーラー 3 合同会社
所在地	茨城県桜川市
システム内容	太陽光発電システム 発電容量：約 1.4MW（ジンコソーラージャパン製：325W×4,284 枚）
敷地面積	約 5 万㎡
年間予想発電量	約 155 万 kWh
売電先	東京電力エナジーパートナー株式会社
事業開始日	2022 年 1 月 31 日
EPC（設計・調達・施工） O&M（運用・保守）	テス・エンジニアリング株式会社

（※ 1）1 世帯当たりの消費電力 2,973.6kWh/年で算出

出典：一般社団法人日本原子力文化財団「原子力・エネルギー図面集」

（※ 2）電気事業者別排出係数代替値 0.000453t-CO₂/kWh で算出

参考：環境省ホームページ「電気事業者別排出係数一覧（令和 4 年提出用）」

https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/files/calc/r04_coefficient.pdf

（※ 3）稼働済みの再生可能エネルギー発電所として（2022 年 1 月 31 日時点）

■本件に関するお問い合わせ先

テスホールディングス株式会社 管理本部 経営企画ユニット 広報・IR チーム

<https://www.tess-hd.co.jp/contact/>

※当社グループは、テレワーク・時差出勤を取り入れております。

そのため、お電話での対応ができない場合がございますので、ホームページよりお問い合わせください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。